

| | | | | |
|--|------------|---------|---------------|--|
| 【科目名】 | 基礎ゼミⅢ | | 【担当教員】 | 長谷川 裕 藤本 聡 浅海 岩生 |
| 【授業区分】 | 教養分野(導入教育) | 【授業コード】 | 1-00-0016-0-1 | (メールアドレス) |
| 【開講時期】 | 前期 | 【選択必修】 | 必修 | hasegawa.y@nur05.onmicrosoft.com, fujimoto.s@nur05.onmicrosoft.com |
| 【単位数】 | 1 | 【コマ数】 | 30コマ | (オフィスアワー) 月～金 13:00-13:20 |
| 【注意事項】 | | | | |
| (受講者に関わる情報・履修条件) | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・この科目は基礎ゼミⅢ・Ⅳのセット履修となっています。 ・指定された担当教員と連絡を取り実施日程を調整すること。 | | | | |
| (受講のルールに関わる情報・予備知識) | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・試験結果・レポートは他に支障のない限り返却します。 ・本科目の単位付与の条件としてエルコアを受講完了し証明書の提出が必要です。 | | | | |
| 【講義概要】 | | | | |
| (目的) | | | | |
| <p>将来の福祉・医療現場では、日々他者と接触しながら、多くの人間関係の中で仕事を行っている。その場合、基礎学力や専門知識・技術は云うに及ばず、他者とのコミュニケーション能力、及び迅速かつ適切な実行力が求められる。このゼミでは、いわゆる「社会人としての基礎力」、「課題解決していく能力」を身につけることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該科目と学位授与方針等との関連性; A-2,3 | | | | |
| (方法) | | | | |
| <p>このゼミでは、専攻に関わらず、全学生を少人数グループに分けて実施する。各グループ毎に学生自らが地域に係るテーマ、医療・科学に係るテーマを設定し、調査活動やボランティア活動を実施し、多様な他者との関わり通して協同・協力について学ぶ。本科目では主として「文献研究」、「調査・研究計画」、「医療倫理(e-learning)」などについてゼミ活動をおこなう。得られたデータの解析に数理データサイエンスを取り入れる。</p> | | | | |
| 【一般教育目標(GIO)】 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・他者とのコミュニケーションの取り方・協力の重要性について学ぶ。 ・他者と協力、役割分担をしながら課題を解決する体験を得る。 | | | | |
| 【行動目標(SBO)】 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・他者との円滑なコミュニケーションや協力関係が樹立できる。 ・調査・研究の基礎的知識を得る。 ・数理データサイエンスの習熟のため、Power BIを学習する。 ・e-learningとしてエルコアを授業の教材として用い、「医療倫理」についての受講を完了することができる | | | | |
| 【教科書・リザーブドブック】 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ資料を配付する。 | | | | |
| 【参考書】 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ資料を配付する。 | | | | |
| 【評価に関わる情報】 | | | | |
| (評価の基準・方法) | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準は本学学則規定のGPA 制度に従う。 ・担当教員による個別評価 ・グループ発表得点、最終レポート、エルコアを受講完了し証明書、その他課題の提出 ・出席点は評価に含まれません。 | | | | |

| 【達成度評価】 | | 試験 | 小テスト | レポート | 成果発表 | 実技 | ポートフォリオ | その他 | 合計 (%) |
|---------|------------------|----|------|------|------|----|---------|-----|--------|
| 総合評価割合 | | | | 30 | 30 | | 10 | 30 | 100 |
| 評価指標 | 取り込む力・知識 | | | 15 | | | | | 15 |
| | 思考・推論・創造の力 | | | 15 | | | | | 15 |
| | コラボレーションとリーダーシップ | | | | 20 | | | 10 | 30 |
| | 発表力 | | | | 10 | | | | 10 |
| | 学修に取り組む姿勢 | | | | | | 10 | 20 | 30 |

| 【授業日程と内容】 | | | | |
|-----------|---|----------------------------|---|------------|
| 回数 | 講義内容 | 授業の運営方法 (講義・演習、教員、教室など) | 学修課題(予習・復習) | 時間 (分) |
| 1 | ・オリエンテーション (4月13日) ・研究倫理について (e-learningエルコアの方法) | 講義・長谷川 | ・各自行いたい研究テーマを3つ考えておく。 ・研究倫理について復習する。 | 15分 15分 |
| 2, 3 | ゼミ活動-1 (スケジュールは、ゼミ教員、ゼミ生で設定) | 担当教員・グループ学修 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 4, 5 | ゼミ活動-2 (スケジュールは、ゼミ教員、ゼミ生で設定) | 担当教員・グループ学修 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 6, 7, 8 | エルコアの実施 | 演習 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 9, 10 | Power BI①Power BIの概要と基本操作 (5月12日) | 配信・浅海先生 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 11, 12 | ゼミ活動-3 (スケジュールは、ゼミ教員、ゼミ生で設定) | 担当教員・グループ学修 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 13, 14 | Power BI②Excelデータの取り込みとクエリ (5月19日) | 配信・浅海先生 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 15, 16 | Power BI③数表とフィルターリング (5月26日) | 配信・浅海先生 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |

| | | | | |
|--------|---|-------------|------------------|----|
| 17, 18 | Power BI④グラフ表示と書式設定 (6月2日) | 配信・浅海先生 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 19, 20 | ゼミ活動-4 (スケジュールは、ゼミ教員、ゼミ生で設定) | 担当教員・グループ学修 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 21, 22 | ゼミ活動-5 (スケジュールは、ゼミ教員、ゼミ生で設定) | 担当教員・グループ学修 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 23, 24 | ゼミ活動-6 (スケジュールは、ゼミ教員、ゼミ生で設定) | 担当教員・グループ学修 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 25, 26 | ゼミ活動-7 (スケジュールは、ゼミ教員、ゼミ生で設定) | 担当教員・グループ学修 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 27, 28 | ゼミ活動-8 (スケジュールは、ゼミ教員、ゼミ生で設定) | 担当教員・グループ学修 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| 29, 30 | ゼミ活動-9 (スケジュールは、ゼミ教員、ゼミ生で設定) ・ゼミ内での中間発表 | 担当教員・グループ学修 | 担当教員の指示に従ってください。 | 30 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |